

第5章 交通運輸・通信

第1節 交通運輸

1 陸上

宮古管内には、一般国道（指定区間外）1路線、主要地方道3路線、及び一般県道19路線がある。

台風常襲地の宮古島においては、平成15年の台風14号により電柱等の倒壊、電力、電話及び上水道等のライフラインが寸断され、緊急輸送道路としての交通機能が甚大な被害を受けた。

そのため、防災上の観点から電線類を地中化し、ライフライン及び緊急輸送道路の確保を図ることを目的として電線共同溝事業に着手している。

また、伊良部架橋については、平成19年度に橋梁本体下部工事に着手しており、平成26年度の完成を目指している。

公共交通機関としては、宮古島に2事業者、伊良部島に1事業者がバスの運行を行うほか、27事業者がタクシーの運行を行っている。

また、近年、観光客を中心に、レンタカーの利用が増加しており、圏域内において64社の事業者がレンタカー事業をおこなっている。

図表5-1 道路の状況（国道・県道・市村道）

平成24年4月1日現在
(単位：m、%)

区 分	実延長 (A=B+C)	改良済 延 長 (B)	未改良 延 長 (C)	未舗装道	舗 装 道				
					セメント	アスファルト		計	舗装率 (%)
						高 級	簡 易		
国 道	27,949	27,364	585			26,962	987	27,949	100.0
主要地方道	54,002	51,438	2,564	190	422	51,074	2,316	53,812	99.6
一般県道	113,286	109,439	3,847		110	108,752	4,424	113,286	100.0
市町村道	1,079,938	654,381	425,557	272,477	11,973	353,356	441,885	807,214	74.7
宮古島市	961,079	624,660	336,419	215,956	10,456	298,522	436,145	745,123	77.5
多良間村	118,859	29,721	89,138	56,521	1,517	54,834	5,740	62,091	52.2
合 計	1,275,175	842,622	432,553	272,667	12,505	540,144	449,612	1,002,261	78.6

資料：宮古土木事務所、宮古島市、多良間村

図表 5-2 自動車の保有状況

平成24年3月末現在

市町村名	用途 業種	貨物用				乗合車			乗用			特種(殊)用途用			登録自 動車計	小 型 二輪車	軽自動車				総合計
		普通車	小型車	被けん 引 車	貨物車 計	普通車	小型車	乗合車 計	普通車	小型車	乗用車 計	特 種 用途車	大 型 特殊車	特種(殊) 車 計			貨物車	乗用車	軽二輪	計	
宮古島市	自家用	962	2,176	79	3,217	8	37	45	2,360	6,907	9,267	565	314	879	13,408	407	0	0	0	0	13,815
	事業用	252	31	13	296	53	10	63	13	153	166	46	1	47	572	0	0	0	0	0	572
	計	1,214	2,207	92	3,513	61	47	108	2,373	7,060	9,433	611	315	926	13,980	407	11,187	15,130	683	27,000	41,387
多良間村	自家用	46	276	0	322	0	2	2	32	92	124	31	27	58	506	2	0	0	0	0	508
	事業用	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	13
	計	59	276	0	335	0	2	2	32	92	124	31	27	58	519	2	311	152	6	469	990
宮古郡不明	自家用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	14	0	0	42
宮古圏域	自家用	1,008	2,452	79	3,539	8	39	47	2,392	6,999	9,391	596	341	937	13,914	409	0	0	0	0	14,323
	事業用	265	31	13	309	53	10	63	13	153	166	46	1	47	585	0	0	0	0	0	585
	計	1,273	2,483	92	3,848	61	49	110	2,405	7,152	9,557	642	342	984	14,499	409	11,498	15,282	689	27,469	42,377
県全体	計	21,112	38,769	140	60,021	200	1,421	1,621	104,320	242,120	346,440	12,194	2,005	14,199	422,281	16,140	141,244	376,122	34,827	552,193	990,614

※「使用者の本拠の位置」により分類。ただし昭和54年1月31日前に登録された車のうち「使用者の本拠の位置」が郡にある場合は「使用者の住所地」で分類。
 ※「宮古郡不明」とは、「使用者の本拠の位置」が宮古郡にあるが、「使用者の住所地」が陸運支局の管轄外にある場合。

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」平成24年版

図表 5-3 島別一般乗合・一般貸切旅客自動車運送事業者（バス）の状況

平成24年3月31日現在

島 名	事業者名	事業種別	運行系統数	車 両 台 数		
				乗合	貸切	合計
宮 古 島	(株)八千代バス・タクシー	乗合・貸切	2	4	23	27
	宮古協栄バス(資)	〃	7	8	24	32
伊良部島	(資)共和バス	〃	1	3	1	4
県全体	—	—	163	721	845	1566

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成24年12月

図表 5-4 島別一般乗用旅客自動車運送事業者・レンタカー事業者の状況

平成24年3月末現在

島 名	タ ク シ ー		レンタカー	
	事業者数	車両数	事業者数	車両数
宮 古 島	22 (10)	160 (15)	58	1,118
伊良部島	5 (1)	22 (1)	1	5
多良間島			5	24
県全体	258 (105)	5,088 (144)	394	1,920

* () は福祉輸送事業限定で内数である。
 *県全体には個人タクシー含む。

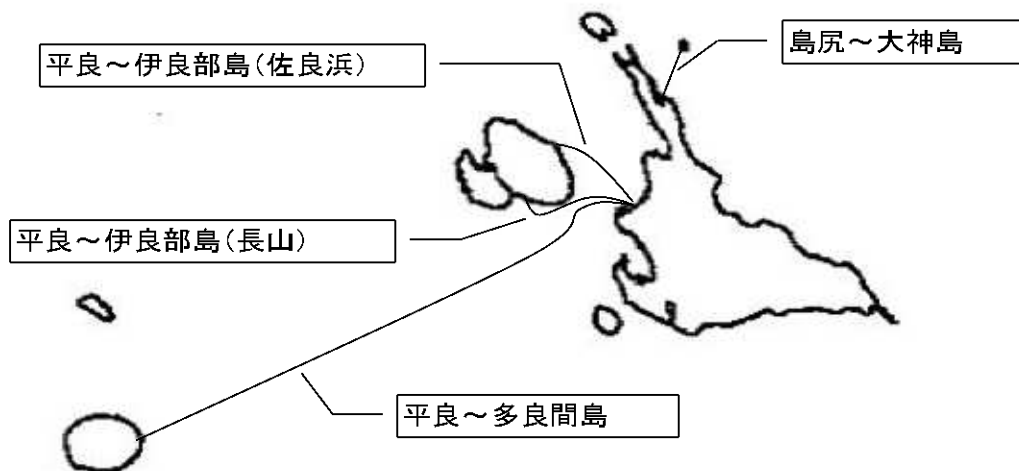
資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」平成24年版
 沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成24年12月

2 海上

大小8つの島々から成る宮古圏域では、船舶による海上輸送が現在も人々の生活を支える重要な役割を果たしている。

定期旅客航路としては、宮古島と伊良部島間で2業者（計1日34～37往復）、宮古島と多良間島間で1業者（週6往復）、宮古島と大神島間で1業者（1日4～5往復）がフェリー等を運航している。

図表 5-5 宮古圏域における離島航路図（旅客定期）



図表 5-6 離島航路の現況（旅客定期）

事業者名	航路名	免許年月日	航路距離	片道所要時間	運航回数	使用船舶明細										特記事項	住所	電話番号	
						船名	船質	進水年月	総トン数	機関		航海速度(ノット)	旅客定員	乗組員	貨物積載能力				自動車航送能力
										種類	馬力								
宮古フェリー(株)	佐良浜～平良	44.2.8	7.8	0:25	6/日 0月～3月 11/日 4月～9月 12/日	フェリーゆうむつ	鋼	7.1	191	D	1000	11.5	200	3	-	トラック6台 又は 乗用車25台	郵	〒906-0013 宮古島市平 字下里108-11 平良ターミナルF	(TEL) 0980 -72-3263 (FAX) 0980 -72-9128
				うぶゆう ゆがふ		軽合金 軽合金	8.6 13.7	112 19	D D	1,500*2 910*2	28 32	197 97	4 2	- -	- -				
	長山～平良	44.2.8	8.6	0:30	3/月	フェリーゆうむつ	鋼	7.1	191	D	1,000	11.5	200	3	-	トラック6台 又は 乗用車25台	郵		
(資) はやて海運	佐良浜～平良	7.5.22	7.8	0:12	10月～3月 10/日 4月～9月 11/日	スパーライナーはやて	軽合金	17.1	145	D	1,100*2	24	150	4	-	乗用車8台	自	〒906-0501 宮古島市伊良 部 字前里添148- 15	(TEL) 0980 -78-3337 (FAX) 0980 -78-3081
				0:30		7/日	フェリーはやて	鋼	9.3	297	D	1,400*2	14	195	4	-			
(資) 多良間海運	平良～多良間	47.5.15	62	2:05	6/週	フェリーたらまゆう	鋼	19.4	457	D	1,838*2	17.2	150	10	100トン	トラック7台 又は 乗用車23台	補地 郵自	〒906-0013 宮古島市平良 字下里108-11	(TEL) 0980 -72-9209 (FAX) 0980 -73-6055
(名) 大神海運	大神～島尻	52.3.30	5.5	0:10	4月～9月 5/日 10月～3月 4/日	スズかりゆす	軽合金	22.3	15	D	160*2	14	30	3	-	-	補地	〒906-0001 宮古島市平良 字大神16	(TEL) 0980 -72-5477 (FAX) 0980 -72-5500

※特記事項の「補」は国庫補助、「地」は地方補助、「郵」は郵便航送、「危」は危険物郵送、「自」は自動車航送航路である。資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成24年12月

図表 5-7 離島航路運賃表

区間	事業者名	等級	旅客運賃							回数	改定日	
			大人	島発往復	往復	定期	学生	団体	障害者			
大神-島尻	(名)大神海運	2等	350	600	670	12,600				180		H3.12.10
長山-平良		2等	350		600					180		
佐良浜-平良	宮古フェリー(株)	2等(フェリー)	350		600				320	180	4,120	H15.10.15
		2等(高速)	400		700	14,830			360	200	4,120	
	(資)はやて海運	2等(フェリー)	350		600	14,830			320	180	4,120	H15.10.22
		2等(高速)	400		700	14,830			360	200	4,120	
多良間-平良	(資)多良間海運	2等	2,410	4,100	4,580				2,170	1,210		H19.7.25

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成24年12月

図表 5-8 離島旅客定期航路運送実績

事業者名	航路名	年度	運行回数	旅客 (人)	貨物 (トン)	自動車航走 (台)	備考
有村産業(株)	那覇/平良/石垣	19	180	23,888.0	104,880	6,458	H20..7.18事業廃止
宮古フェリー (株)	佐良浜/平良	19	6,216	272,386.0	3,181	48,522	
		20	6,177	272,473.0	3,404	51,936	
		21	6,308	279,815.0	4,068	57,120	
		22	5,935	298,972.0	3,961	57,971	
		23	6,220	308,112.0	3,420	64,416	
	長山/平良	19	2	45.0	0	48	
		20	2	40.0	0	39	
		21	3	48.0	0	43	
		22	4	42.0	0	30	
		23	0	0.0	0	0	
(資)はやて 海運	佐良浜/平良	19	6,182	312,508.0	0	89,080	
		20	6,190	320,707.0	0	90,235	
		21	6,229	338,610.0	0	92,304	
		22	6,152	352,738.0	0	98,796	
		23	6,212	342,963.0	0	96,718	
(資)多良間 海運	多良間/平良	19	221	4,681.5	9,805	1,326	
		20	235	6,260.0	10,395	1,553	
		21	231	6,210.0	10,650	1,585	
		22	239	5,737.5	10,564	1,503	
		23	223	4,069.0	10,574	1,478	
(名)大神 海運	大神/島尻	19	1,787	18,595.5	11.9	-	
		20	1,791	14,484.0	15.1	-	
		21	1,800	14,355.0	8.2	-	
		22	1,651	16,174.0	4.8	-	
		23	1,663	19,747.0	10.0	-	

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成24年12月

図表 5-9 港湾別船舶積卸実績（平成 23 年度）

（平良港）

（単位：トン）

品目			輸・移入			輸・移出			合計
			輸入	移入	計	輸出	移出	計	
農水産品	穀物	ばら							
		包装					4	4	4
	綿花								
農水産品	その他	ばら							
	農水産品	包装・有姿		1,543	1,543		4,719	4,719	6,262
林産品	原木			2,214	2,214				2,214
	その他林産品			1,134	1,134		28	28	1,162
鉱産品	石炭								
	金属鉱								
	砂・砂利・石材			2	2		1	1	3
	原塩								
	その他鉱産品								
金属機械工業品	鉄鋼			8,019	8,019		191	191	8,210
	非鉄金属			37	37				37
	自動車	トン		49,594	49,594		24,204	24,204	73,798
		台数		3,602	3,602		1,863	1,863	5,465
	その他金属機械工業品			1,343	1,343		832	832	2,175
化学工業品	セメント	ばら							
		包装							
	その他窯業品			117	117		2	2	119
	石炭製品								
	化学肥料			1,875	1,875				1,875
その他化学工業品			660	660		8	8	668	
軽工業品	紙・パルプ			3	3				3
	繊維工業品								
	砂糖			1	1		15,419	15,419	15,420
	その他軽工業品			653	653		656	656	1,309
	雑工業品			379	379		1	1	380
特殊品	金属くず						2,500	2,500	2,500
	動植物性飼・肥料			491	491				491
	実入りコンテナ			641,860	641,860		115,701	115,701	757,561
	空コンテナ						512,358	512,358	512,358
	その他特殊品			4,869	4,869		3,919	3,919	8,788
分類不能のもの									
計				714,794	714,794		680,543	680,543	1,395,337
接岸	経岸	公共埠頭		714,794	714,794		680,543	680,543	1,395,337
		専用埠頭							
	はしけ取り								
沖取	水面落とし								
	はしけ取り								
	水面落とし								
計				714,794	714,794		680,543	680,543	1,395,337

資料：沖縄総合事務局運輸部「運輸要覧」平成24年12月

3 航空

宮古圏域には、宮古空港、多良間空港及び下地島空港の3つの第3種空港が設置されている。

宮古空港の乗降客数は、平成17年度に1,119,845人と最大を記録し、平成22年度は1,075,859人となっている。貨物取扱量は4年連続で1万トンを超え、平成22年度は10,534トンとなっている。

多良間空港の乗降客数は、ここ数年間3万人前後で推移し、平成22年度は29,864人となっている。貨物取扱量は、平成21年度に過去最高の280トンを記録したが、平成22年度は266トンと減少した。

また下地島空港は、国内唯一の民間航空機乗員訓練用飛行場となっている。

図表 5-10 空港施設概況

平成24年12月12日現在

区分 空港名	設置管理者	指定年月日	施設区分 (単位: m, m ²)								
			着陸帯	着陸帯等級	滑走路	誘導路	エプロン	照明施設	航行援助施設	ターミナルビル 国内+国際	駐車場
宮古	沖縄県知事	\$48.2.27	2,120 ×300	C級	2,000 ×45	460 ×30	27,500	航空灯火 一式	ILS VOR/TA C	9,245	37,600
多良間		\$48.2.27	1,620 ×150	D級	1,500 ×45	77.5 ×18	7,700	PAPI RWY TIL	VOR/DME	989	1,750
下地島		\$54.7.24	3,120 ×300	A級	3,000 ×60	3,880 ×30	129,200	航空灯火 一式	VOR/DME ASR/SSR ILS	200	2,390

資料：土木建築部空港課（「離島関係資料」掲載）

図表 5-11 離島路線別航空輸送の実績

平成24年11月1日現在

航空路線	運航距離 (km)	機種	所要時間 (分)	運航便数	輸送実績								航空運賃 大人片道 (円)
					旅客(人)				貨物(kg)				
					平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
宮古 ~ 東京	2,020	B 737	160	1/日	85,040	82,836	84,241	71,048	725,508	624,118	577,056	521,777	55,670
那覇 ~ 宮古	352	B 737	45	17/日	797,456	798,316	840,556	944,407	11,054,855	12,188,148	12,121,959	11,907,221	17,500
		DHC-8											
宮古 ~ 石垣	183	B 737	35	4/日	73,334	63,070	59,042	53,669	177,522	184,467	302,322	327,131	11,900
		DHC-8											
宮古 ~ 多良間	86	DHC-8	20	2/日	29,815	28,222	29,821	32,954	240,122	279,510	265,723	266,677	8,500

資料：企画部交通政策課(国土交通省「航空輸送統計調査年報」より)、「離島関係資料」掲載)

注 1. 機種、所要時間、運行便数及び航空運賃(通常期普通運賃)は、平成24年11月1日現在で表示。

2. 運行便数の単位は、往復を1とする。

3. 航空運賃は「旅客施設使用料」を除く。

4. 離島発本土行きは、沖縄を経由する便を含まないものとする。

第2節 通信

図表 5-12 市町村別加入電話・公衆電話数

市町村名	離島名	平成24年9月末現在 加入電話数(加入)	平成24年9月末現在 公衆電話数(台)
宮古島市	宮古島・池間島	16,995	119
	大神島・来間島		0
	伊良部島・下地島		10
多良間村	多良間島	506	2
	水納島		0
宮古圏域計		17,501	131

資料: 西日本電信電話株式会社(「離島関係資料」掲載)

図表 5-13 市町村別一般向けブロードバンドの提供状況

(平成24年10月末現在)

市町村名	離島名	FTTH	ADSL	無線方式	CATV	備考
		サービス提供	サービス提供	サービス提供	サービス提供	
宮古圏域						
宮古島市	宮古島	○	○	×	○	
	池間島	×	×	×	○	
	大神島	×	×	×	×	
	伊良部島	×	×	×	○	
多良間村	下地島	×	×	×	○	
	多良間島	×	×	×	○	
	水納島	×	×	×	×	

資料: 総務省沖縄総合通信事務所HP、企画部情報政策課(「離島関係資料」掲載)

(用語説明)

・FTTH・・・各家庭まで光ファイバーケーブルを敷設することにより、数十Mbps～最大1Gbps程度の超高速インターネットアクセスが可能なインターネット接続サービス。

・ADSL・・・加入者宅の既存の電話機(メタルケーブル)にADSLモデム等を接続することにより、電話サービスと同時に高速インターネットの利用を可能とするインターネット接続サービス。

・無線方式・・・信号を伝えるケーブルの代わりに無線(電波)を使うインターネット接続サービス。

・CATV・・・同軸ケーブルや光ファイバーケーブルを使ってテレビの番組を分配するシステムのこと。このCATV網を利用して提供されるインターネット接続サービス。

注) 1. ISDN(電話やデータ通信等のサービスを統合的に取り扱うデジタル通信網。ADSLより伝送速度が低速)は全離島市町村で利用可能。(ただし、一部地域では、新規用の空き回線がない状況にある)

2. 表中の○印はサービス提供エリアであることを示す。(ただし、エリア内の一部地域においてサービス提供されている場合でも○印で表記している。)

3. 表中の×印は、サービス提供エリア外であることを示す。

4. 備考欄の年度は沖縄県離島地区ブロードバンド環境整備促進事業の実施年度である。

5. 備考欄の年度(※)は沖縄南北大東地区ブロードバンド環境緊急整備事業の実施年度である。

図表 5-14 テレビ・ラジオ視聴・聴取状況

(平成24年10月末現在)

テレビ視聴状況			ラジオ聴取状況		
琉球放送	沖縄テレビ	琉球朝日放送	A M		F M
			琉球放送	ラジオ沖縄	FM沖縄
○	○	○	○	○	×

資料: 情報政策課(「離島関係資料」掲載)

注) 1. 表中の○印は視聴・聴取可能(物理的条件等により、視聴・聴取しづらい地域も存在)

×印は視聴・聴取不可。なお、NHKはテレビ・ラジオとも全地域で視聴・聴取可能

2. FM沖縄の放送エリアは基本的に本島内。離島においては島内において聴こえると、聴こえないところがある。

3. FM沖縄の宮古圏域においては、FM宮古がFM沖縄の番組を一部放送している。

4. 先島地区及び南北大東地区では、琉球放送とラジオ沖縄の番組をFM波で放送している(地理的特性から外国波の混信があるため)